

ホイクマ通信



第21号

新年度の慌ただしさもひと段落し、梅雨が明ければ水遊びに運動会など、さまざまな活動を計画している頃ではないでしょうか♪楽しい思い出を作るためにも、暑さに負けない体づくりをしていきたいですね。

さて、いつもアンケートへのご回答ありがとうございます！他の保育園での取り組みや、スキルアップのための研修など、ご自身のこれからの保育の参考にしてみてください☆

ホイクマ通信（20号） みんなのアンケート 結果発表

《私の保育所、ここに力を入れています！》

<保育>

- ☆子ども一人ひとりに必要なことを全職員が把握し、誠心誠意向き合うことを大切にしている
- ☆少人数で、一人ひとりの特性に合わせた保育を行う
- ☆子どもとの信頼関係づくり、子ども主体の保育を行う
- ☆年齢や発達に合わせた手作りおもちゃで、指先の発達を促したり、自分で考えて遊ぶ力や集中力、友達と関わりながら工夫して遊ぶ力を養う
- ☆調理前の野菜に触れたり、野菜の皮むきや近くのお店に園児が買い物に行き、調理の先生に調理してもらうなど、食育活動を通して食への関心を育てる
- ☆ネイティブスピーカーのスタッフと過ごす英語の時間
- ☆わらべうたなどを通して季節を楽しむ

☆こんなご意見も☆

子どもたちに「楽しかった！明日も来たい！」と言ってもらえる明るくあたたかい保育園を目指します！



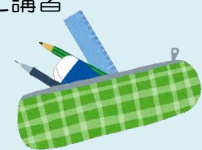
<環境・その他>

- ◆保育において職員同士の連携がとれるよう、日ごろからコミュニケーションを密にとるなど、職員同士の関係を良好に保っている
- ◆「木育」無垢材の室内でいつでも森林浴ができる！
- ◆園庭でボールや三輪車、縄跳びなど遊具がいつでも自由に使えるように設置しており、身体能力がアップ！

《おすすめの講習、受けてみたい講習》

<受けてよかった講習>

- ◇通信制大学で受講した指導計画のたて方の講座
- ◇オムツ交換、ミルクのあげ方などの実務講習
- ◇パネルシアター講座（作成に便利な文房具や使いやすいパネル生地について）
- ◇区主催の「保育に関する学び直し学習講座」
- ◇救命救急講習、エピペンの使いかた講習
- ◇新聞紙シアター講座
- ◇食育についての講習
- ◇他園での一日実習



<こんな講習受けてみたい！>

- よくあるケガや嘔吐への対応
- 保護者とのかかわり方、相談対応
- 他園での保育実習
- 支援が必要な子どもへの対応
- イヤイヤ期の子どもへの声かけ、子どものかかわり方。
- コロナ禍での対応について
 - パネルシアター
 - ペーパーサート
 - 手作りおもちゃ
 - 連絡帳の書き方
 - 指導計画のたて方
 - 保育の新制度



みなさんの希望の中から今後のミニセミナーのテーマが決まるかも！？ミニセミナーのお知らせをお楽しみに♡

アンケートには、ご自身や園全体の保育への想いをたくさんご記入いただいていた、皆さんの「子どもたちのために保育の質を上げたい」という想いが伝わってきてホイクマもうれしくなりました♡皆さんの想いはきっと子どもたちにも伝わっていると思います(*^^*)一方で、日々の慌たらしさに追われて、そんな想いを置き去りにしてしまいがち・・・そんな声も聞かれました。そんな時にはホイクマ通信を読み返して、ご自身の保育への想いや自園の良さを思い出してもらえると嬉しいですよ☆

※紙面の都合上、アンケートの内容を一部省略・抜粋・編集させていただきました。何卒ご了承ください。

夏が終われば、もうすぐ運動会！

「行事の際の心がけ、ねらい」

運動会や発表会など、保護者の参加する行事では保育士も“保護者と成長を喜び合いたい”、“子どもたちのかっこいいところを見てほしい！”と気合いが入りますよね。そんな思いから練習にも力が入り、ついつい「〇〇しなさい」や「〇〇しないと●●できないよ」など命令口調や抑えつけた言い方をしてしまった経験はありませんか？

子どもの発達や個性にも配慮しながら、前向きな言葉かけができるといいですね♪そのためには、“担任だから”と一人で抱え込まないことも大切です。

そこで、あなたが行事の際（計画・準備・練習含む）に心がけていることや声掛けの工夫、行事を通して育ってほしい姿を教えてください♪

行事は“毎年やるから今年もやる”のではなく、「こんな姿に育ってほしい」といったねらいをすべての職員で意識しながら、子どもたちと楽しい思い出を作りたいですね❀



就職に向けて園見学をしよう！

—園見学のポイント—

センターでは、保育所への就職・転職の際に園見学や職場体験をお勧めしています。ホームページや求人票だけでは分からない保育の様子や雰囲気、実際に見て感じてから入職することで、ミスマッチを防ぐためです。就職活動の際にはぜひ園見学や職場体験を試みましょう♪可能であれば活動の多い時間帯（午前中等）を中心にを見せてもらえるといいですね。

そこで、皆さんが園見学の際に注目したポイントや、「ここを見ておいた方がよい」と感じたポイントを教えてください☆

～園見学の際にチェックしたいポイント～

- ◇職員
子どもや保護者への対応、施設長や職員間の言葉遣いや協力関係、職員配置等
- ◇子どもたち
いきいきのびのびと過ごしているか等
- ◇設備、備品等
安全面や衛生面の配慮、おもちゃや絵本の状況、職員用スペース等

保育補助ってどんな仕事？

【子育て支援員】について

「経験はないけれど子どもに関わる仕事をしてみたい」という方に人気の保育補助のお仕事をご紹介します♪

主な仕事内容

園によって、また時間帯によっても異なりますが、多くの園で以下のような保育士のサポートを行います。

- ・掃除や片付け、おもちゃの消毒などの環境整備
- ・食事の準備、片付け、食事介助
- ・散歩・遊びの補助
- ・寝かしつけやおむつ替え、トイレの介助
- ・壁面や製作物の作成のお手伝い

求められるスキル

子どもが好きという気持ちやコミュニケーション力はもちろん、子どもの命を預かるお仕事なので、保育における基礎知識を事前に学んでおくといいですね。無資格でも勤務ができますが、保育士資格のない方は【子育て支援員研修】等の受講がおすすめです☆

【東京都子育て支援員】について

東京都が定める研修を修了し、保育や子育て支援分野で働く上で必要な知識や技術等を修得することで、全国で通用する「子育て支援員」として認定されます。小規模保育所や事業所内保育所などでの勤務を希望される方は「地域保育コース」を受講しましょう☆

【地域保育コース 第2期】

◇募集：7月1日～15日 ※必着

◇研修：10月～順次

◇費用：無料

※ただし、テキスト代や健康診断費用等の自己負担あり

※詳細はこちら⇒
(東京都福祉保健局のHP)



センターHP

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

同封のアンケート用紙に是非ご意見やご感想をお寄せください。

「東京都保育人材・保育所支援センター」HPでは、「保育所への就職支援（マッチング）」欄にホイクマ通信のバックナンバーも掲載しています。併せてお楽しみください。

東京都保育人材・保育所支援センター（東京都福祉人材センター内）

TEL:03-5211-2912 FAX:03-5211-1494

保育人材コーディネーターへの相談は平日 9:00～17:30

（受付 9:00～11:30 / 13:00～17:00）



Twitter アカウント
@hoikuma



ホイクマ通信



第22号



朝夕の寒暖差に、少しずつ秋の訪れが感じられる頃となりましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。これからは、行事に向けての活動も多くなる時期です。実りの秋❀子どもたちの心も身体も豊かに成長してくれることを願いたいですね☺さて、毎回アンケートへのお返事、ありがとうございます。皆さんのお声をご紹介します♪

ホイクマ通信（21号） みんなのアンケート 結果発表！

《行事を通して心がけていること》

- ❀ お友だちと協力して何かを成し遂げ、頑張った達成感や充実感を味わえるようにする。
- ❀ 自信を持てるような、声掛けをする。
- ❀ 普段と違う活動であるため、子どもが見通しを持てるように活動や流れについて丁寧に説明する。
戸惑っている子や緊張している子のフォローを欠かさない。
- ❀ 練習は子どもが飽きないよう午前か午後1回行う。
- ❀ いつもの活動と異なる為、子どもの様子を注意深く見守り、かつ、想定される危険なことへ配慮し、安全に楽しく過ごせるようにする。
- ❀ 疲れも出て来るため、健康管理に留意する。
- ❀ 日々の子どもの頑張っている姿を保護者に伝え、たとえ、本番で失敗してしまったとしても、いつもと違う場所で一生懸命頑張ったとフォローする。



- ◆ 行事に関する紙芝居や歌を事前に取り入れたり、楽しそうな表情と声で盛り上げたりしている。
- ◆ 職員会議で行事のねらいや計画を共有し、連携できるようにする。
- ◆ 保育補助として、子どもが安心して取り組めるように、安全な小道具を作っている。
- ◆ 行事を通して季節や昔から大切にしてきたことを感じられるよう意識している。
- ◆ 子どもの興味・関心が、広がるように心がけている。

《園見学時のポイント》

- 子どもが遊んでいる時、笑顔でいきいきしているか。
- 職員の、子どもや保護者への関わり方、チームワークか。
- 園の保育方針や自身の保育観と合致するか。
- 園長先生や職員の人柄。
- 落ち着いた環境か、職員に余裕はあるか。
- 玩具や絵本などは、出しっぱなしにされておらず、決められたところに整理されているか。
- 休憩室の広さや休憩の取り方について
(所定時間休めるかどうか等)
- ロッカーの有無、大人用のお手洗いは子ども用と同じ場所か、事務作業はどこでやるのか。
- 書類作成の方法(パソコン or 手書き、PCの台数等)
- 職員は、お手洗いや水分補給ができる環境か。
- 保育園までのアクセス、周辺環境 など

見学の時間帯について

主な活動を見ることのできる、「**平日の午前**」がお勧めです。ただし、職員が対応しやすい午睡時を指定される場合もあります。園の都合を聞いてみましょう。

～ 其他のご意見です♪♪ ～

- ✎ 事前に質問することを、まとめて整理し書き留めておく。
- ✎ 勤務時間、職務内容など、より深いことも確認する。
- ✎ 園の年間の行事や一日の様子を教えてください。

たくさんのご意見やエピソード、いつもありがとうございます❀子ども達が「また挑戦してみたい!!」という気持ちが芽生える言葉かけて、大切ですよ。普段とは異なる雰囲気の中で、行事を通して子ども達を育てたい姿、そして、皆さんの行事にかける熱い思い、ホイクマにもしっかり伝わってきましたよ!(^_^)! これから保育に携わりたいと思われている皆さん、少しは行事に関わるイメージができたのではないのでしょうか。先輩保育士さんたちの声、是非参考にしてみてくださいね❀

【リフレーミング】って言葉
聞いたことは、ありますか。



皆さんは、子ども達や保護者、周囲の方に対して、思いやりのある言葉かけを意識していますか。例えば、「騒がしい⇒元気が良い」「怒りっぽい⇒感受性が豊か」「飽きっぽい⇒好奇心旺盛」など、ポジティブワードに言葉を換えて伝えることや、否定形にクッション言葉を添えるなど、人それぞれの『価値観』のフレームを外し、ポジティブなものにしていく。これがリフレーミングです。子ども達を安心・安全に見守るためには、保育士同士の連携や保護者とのコミュニケーションも必要不可欠です。リフレーミングを取り入れることで、子どもへの接し方が自然に穏やかになり、信頼関係の構築に繋がりがやすくなると言われています。知らず知らずのうちに、実践されている方もいらっしゃるかもしれませんね◎さて、皆さんが日頃のコミュニケーションで心掛けていることや気遣いって、どんなことでしょうか。ぜひご意見お寄せください_(._)_

あなたの街の子育てサポーター
【とうきょうチルミル】

「子どもが好き」「子どもと関わる仕事がしたい」「子育て経験を活かして、子育てのお手伝いがしたい」「まだまだ元気に働きたい」等、子育てで家庭を応援するサポーターとして、地域で活躍してみませんか。子育て支援員やベビーシッター、ファミサポ提供会員（会員制の有償ボランティア）など、地域で子どもと関わる様々な活動が紹介されています。あなたの『やってみたい』・・・そこから一歩踏み出し、地域の子ども達と一緒に楽しい時を過ごしませんか(^_^)詳しくは、【とうきょうチルミル】で検索！！子育て支援の場って、沢山あるんですよ。ホイクマは、学生時代、子どもと関わるボランティア活動をきっかけに保育士を目指しました！！そこで・・・皆さんが保育の仕事を目指したきっかけを、アンケートで募集します♪エピソードなどもお待ちしております！



【保育士就職支援研修・相談会】
【保育士就職支援セミナー】

★保育の経験がなくて不安・・・★ブランクが長くて不安・・・★もう一度保育を学びたい・・・
そんな方を対象に就職支援研修・就職相談会、就職支援絵セミナーを開催します！

研修・相談会

～R3年度 参加者の声より(一部抜粋)～

セミナー

- ❁複数の園のお話を聞くことができ、自分なりの保育園探しができて満足。
- ❁業務未経験の為、わからない事だらけだったが、色々相談ができたので、不安が払しょくできた。
- ❁初めての参加で緊張したが、案内の方が優しく声をかけてくれたので、緊張がほぐれた。
- ❁周りきれない法人の資料ももらえてありがたかった。
- ❁オンラインでの動画視聴は、自分のタイミングで視聴できるし、時間の有効活用ができて、とっても便利だと思う。
- ❁オンラインでの研修は、就業中でも参加しやすかった。

- ❁講義だけではなく、実技や他の参加者とのワークも楽しく、保育士の仕事に対し、ポジティブなイメージを持つことができた。
- ❁パネルシアターの奥深い楽しさに共感し、大人も子どもも笑顔になるパネルシアターを体感できたことに感謝。
- ❁国家試験で、保育士資格を取得したので、実践的な学びの機会を与えていただけて良かった。
- ❁現場で働くイメージができ今後の自信にもつながった。
- ❁発達に遅れのある子どもへの対応に関心があり受講。具体的な内容だったので、大変参考になった。

申込方法等、詳細はセンターHPに掲載しています。ぜひご参加下さい！！

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

同封のアンケート用紙に是非ご意見や感想をお寄せください。

「東京都保育人材・保育所支援センター」HPでは、「保育所への就職支援（マッチング）」欄にホイクマ通信のバックナンバーも掲載しています。併せてお楽しみください。

センターHP

東京都保育人材・保育所支援センター（東京都福祉人材センター内）

TEL:03-5211-2912 FAX:03-5211-1494
保育人材コーディネーターへの相談は平日 9:00~17:30
(受付 9:00~11:30/13:00~17:00)



Twitter アカウト
@hoikuma



ホイクマ通信

第23号



少しずつ春の陽気を感じられる日々が増え、梅や桜にうぐいすなど季節の自然に触れながら戸外遊びを楽しめる季節となりましたね❁子どもたちが成長した姿を振り返り、喜びを感じながらも、卒園式や新年度の準備で忙しい頃かと思えます。新たな環境への準備を万全にして、気持ちを新たに笑顔いっぱい元気いっぱい春を迎えてくださいね♪

ホイクマ通信（22号） みんなのアンケート 結果発表！

《コミュニケーションで心掛けていること》

＜子ども・保護者に対して＞

- ❖子どもと同じ目線に合わせて話をする。
- ❖ポジティブな言葉に言い換えて伝える。
- ❖園生活が楽しいと感じられるよう、今求めていることは何かを考えながら関わる。
- ❖保育者は子どもや保護者のサポート役という気持ちを持ち、安心感を持って過ごしてもらえるように関わる。
- ❖どの子どもとも保護者とも分け隔てなく関わる。

今回一番多く頂いたご意見は・・・

「率先して自分から元気に挨拶！」

挨拶はコミュニケーションの基本なので、大切にしたい心掛けの1つですね♪



＜職員に対して＞

- ☆相手の立場や気持ちを尊重し、いいところを褒めたり、認めたりするなど、思いやりを持って関わる。
- ☆独りよがりにならず、言葉遣いに気を付けながら相手の話をよく聞く（傾聴）。
- ☆「ありがとうございます」等、感謝の思いを言葉で伝えることを大切にする。
- ☆連絡（報連相）をこまめに丁寧に行う。
- ☆共に楽しめる話題作りを心掛けて、会話を楽しむ。
- ☆マスク越しでも自分の笑顔が分かるように、表情を意識する。

《保育の仕事を目指したきっかけ》

- ◇子どもと関わることが好きで、楽しいから。
- ◇成長発達していく姿に魅力を感じて、その過程に携わりたと思ったから。
- ◇身近な人が保育施設で働いており、話を聞くなかで興味を抱いたから。
- ◇自身の子どもが通っていた保育園の先生方大変お世話になったので、今度は自分が親子を助ける立場になりたかったから。
- ◇子育て経験を活かして子どもに関わる仕事をしたかったから。
- ◇自分が好きで得意な分野が保育の仕事だった。
- ◇小さい子どもに関われば関わるほど、自分を慕ってくれることが嬉しかったから。
- ◇この先の人生を考えた時に、子どもと関わる仕事に挑戦してみたいと思ったから。
- ◇虐待などのニュースを見るなかで、子ども達が安心して過ごせるようにしたい！と思ったから。

♪こんなメッセージも♪

「子どもの成長を近くで見られる保育の仕事は、とてもやりがいある仕事だと思います！」



＼こんなきっかけもありました／

- *これまで経験したことのない職種を選びたかった。
- *自宅近くにある保育園での求人を見つけたから。
- *保育士養成校の入学募集案内がある事を知ったから。
- *生涯働き続けられる仕事だから。

今回もたくさんのご意見やエピソードをお寄せ頂き、ありがとうございます♪
 慌ただしい日常生活の中で、つい忘れてしまいがちな周りへの気遣いや、保育の世界を志した時の気持ちなど、改めて初心に立ち返るきっかけとなったように感じます。春は新しい子どもや保護者、職員たちとの出会いなどが重なり、環境が大きく変わること緊張してドキドキする場面も多くなるかと思いますが、そんな時にはぜひホイクマ通信を読み返してみてください！きっと皆さんの勇気になる言葉がいっぱい詰まっていると思いますよ❁

～失敗から学んだ色々なこと～



「緊張してピアノの伴奏がうまくできなかった…」
「手遊び歌をしている時に途中で忘れてしまった…」
「保護者対応で上手に伝えることができなかった…」
内容を問わず、誰にでも様々な失敗談があるのではないのでしょうか。特に保育の世界に入って間もない頃には、いろいろと失敗して落ち込むこともありますよね。ホイクマも保護者対応がうまくできず落ち込んだことがありましたが、先輩にアドバイスをもらい、対応する姿を観察して話し方や話すポイントを学びながら、保護者対応の仕方を試行錯誤していきました。皆さんにも「失敗から学んでこんな工夫をしました」「あの時の失敗からこういう対策をしています」などといった、**失敗から学んだエピソードはありますか？**ぜひ、あなたの経験談をお聞かせください☆

～お片付けタイムの工夫～



子どもと関わるなかで、おもちゃや用具などの片付けを促す場面って多いですよね。「まだまだ遊びたい!」「もっとやりたい!」という気持ちを受け止めながらも、気持ちが切り替えられるように関わりつつ片付けを促していくという場面では、どうやって声かけをしよう?環境設定はどうしよう?などと、悩みが尽きないポイントの一つだなと感じます。

「おかたづけ」の歌を歌って楽しい雰囲気づくりを試してみたり、片付ける場所が分かるように棚におもちゃの写真を貼ってみたりと、子どもの年齢や様子に応じて皆さん様々に工夫をされているかと思います。そこで!「こんな工夫をしています!」「こんな声かけや設定をしています!」など、皆さんが実践されている片付け時の様々な工夫をお聞かせください☆片付けにまつわるエピソードもお待ちしています◎



令和4年度 高校生の「保育の仕事職場体験」

＼保育の仕事って素晴らしい!／

令和4年度も、都内の高校生を対象にした「保育の仕事職場体験」を行いました。「保育の仕事のやりがいを知ってもらいたい!」「将来の進路選択の参考にしてほしい!」という願いを込めたこのイベントに、今年度も多くの高校生が参加をしてくれました。参加した高校生と体験実習先の保育園の感想を一部ご紹介します☆

高校生より

- ★自分の夢を叶えたいという気持ちがより一層高まりました。本当に楽しかったです。人のために働ける保育士になれるよう頑張ります。
- ★子どもたちが『先生!』と呼んでくれたことがとても嬉しかった。貴重な体験ができたのでとても良かったです。
- ★保育のイメージが変わり、職業選択の視野が広がった。保育の仕事に興味を持った。
- ★大変な仕事だと改めて感じたが、それよりも子どもたちの笑顔がたくさん見られたので、この仕事をしたいという気持ちが強くなりました。

体験実習先より

- ★保育士の仕事に理解を深めて頂けたようで、私共にとってもいい機会を得られたと思います。
- ★中高生の時に経験したことが保育士を目指すきっかけになる人もいます。今回の体験を通して将来の選択肢の一つになってくれれば嬉しいです。
- ★「保育士を目指したい、憧れた」という気持ちを持てた様で、有意義な体験をして頂けて良かったです。また保育士にとっても自らの保育を振り返る機会になったと思います。



最後までお読みいただき、ありがとうございました。

同封のアンケート用紙に是非ご意見やご感想をお寄せください。

「東京都保育人材・保育所支援センター」HPでは、「保育所への就職支援(マッチング)」欄にホイクマ通信のバックナンバーも掲載しています。併せてお楽しみください。

センターHP

東京都保育人材・保育所支援センター(東京都福祉人材センター内)

TEL:03-5211-2912 FAX:03-5211-1494

保育人材コーディネーターへの相談は平日9:00~17:30

(受付9:00~11:30/13:00~17:00)



Twitter アカウント
@hoikuma

